



外観全景。親世帯の玄関は右手のアプローチの先にある。子世帯側はカーポートや門も分け、階段を設けて2階と直接結んでいる

賃貸マンションにお住まいだった息子さんご夫妻は当初、マンションの購入を検討。しかし、ご両親からの勧めもあって、環境に恵まれたご実家をリフォームし、2世帯で住むことを決断されたという。親子で相談の結果、選ばれたのは、1階はご両親世帯、2階は息子さん世帯の生活の場とし、玄関もそれぞれに設ける完全分離型の2世帯住宅である。

プランニングの際にまず問題となったのは、2階玄関の位置。息子さんから、住宅ローンを利用するため区分所有権を設定したいとの要望があり、そのための法的条件などを検討した結果、南側にアプローチ・階段と玄関、車庫を配するプランが採用された。また、2階に広いバルコニーがほしいというご

要望に応じて、1階の玄関を増築し、その上をルーフバルコニーとしている。

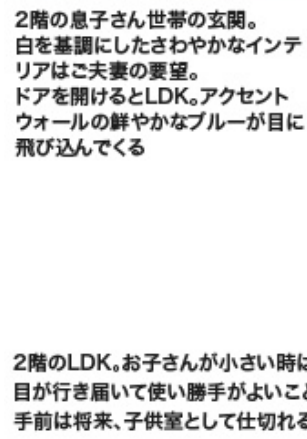
ご両親は、寝室を1階のダイニングであった場所に移し、室内階段も撤去。リフォームによって気持ちがりフレッシュしただけでなく、ワンフロアでの暮らしの利便性を実感される毎日とか。一方、息子さんご夫妻は、暮らしの変化に合わせて1LDK→2LDK→3LDKへと対応が可能な可変性に富むプランや白を基調としたインテリアなど「イメージどおりの住まいが実現したことがうれしい」と。暮らしを見据えた適切なリフォームが、親子それぞれに大きな満足をもたらしたようだ。



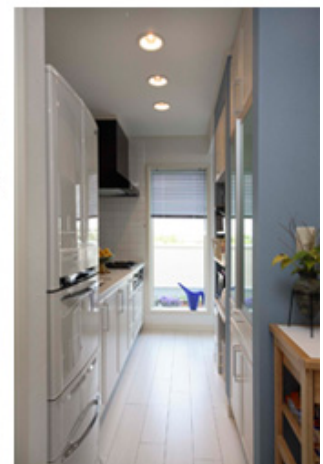
2階の息子さん世帯の玄関。白を基調にしたさわやかなインテリアはご夫妻の要望。ドアを開けるとLDK。アクセントウォールの鮮やかなブルーが目飛び込んでくる



2階のLDK。構造上撤去できない壁をリビングとキッチンの間仕切りとして活かし、息子さんご夫妻の要望であった「ウエッジウッドのブルー」のクロスを張ってアクセントに



2階のLDK。お子さんが小さい時は広々とした空間のほうが目が行き届いて使い勝手がよいことからワンルームにしたが、手前は将来、子供室として仕切れる



間仕切り壁の裏側はキッチンのバックセットに活用。キッチンは眺望がよく、正面のフィックス窓から空港を発着する飛行機がよく見える



1階の親世帯の玄関。リフォームでタタキ部分の吹き抜けを塞いだが、連奏の照明器具により開放感は失われていない。ニッチのあるところは、以前は階段。リフォーム後は大容量の収納に変身



親世帯のリビング・ダイニング。リビングをダイニング兼用とし、壁と天井のクロスを張り替えた。キッチンとダイニングが少し離れたが「料理を運ぶといっても二人分なので負担に感じることはない」とのこと



親世帯の寝室は以前ダイニングだったところで、手前はキッチン。「生活音は特に気にならず、すぐにキッチンに行けて便利」とか

## DATA

築年数：17年

リフォーム年月：2007年3月

建物延床面積：156.67m<sup>2</sup>

リフォーム工事面積：143.67m<sup>2</sup>

工期：4カ月

設計・施工：[三井のリフォーム](#)  
[〈三井ホームリモデリング（株）〉](#)

URL：<https://www.mitsui-reform.com/>